

二月二日	三三、〇〇〇	災害土木復舊費	栃木縣	
同 日	一〇、〇〇〇	同	群馬縣	
二月二日	二、七〇〇	道路改修費	兵庫縣	城南村
同 日	六、〇〇〇	災害土木費	愛知縣	
同 日	三、〇〇〇	國道改良費	茨城縣	
同 日	一、五〇〇、五〇〇	災害復舊費	徳島縣	
同 日	二、二〇〇	道路改修費	新潟縣	井栗村

◎寄贈圖書紹介

◎道路交通法規便覽

「道路交通法規便覽」が發賣せられた、道路交通法規普及會編纂とあるも實は内務省屬平井博氏の執筆に係るものである。氏は早稻田大學政治經濟部經濟科卒業後内務省土木局道路課に勤務することとなつて昭和五年以來道路行政の實務に従事せるを以て執務上の必須的編纂方法を熟知せるのである、本書が實用的價値の充分なるは編纂者の體驗に基くものなるが故である。即ち本書は道路に於ける交通に重點を置き道路法關係の法規を網羅して之を執務上の順序に編輯し道路法及自動車交通事業法の各條の髓頭に其の規定の主旨をかゝげ更らに各條には手續の順序に従ひて附隨

する諸規定の條項を明示し且條文の主旨を明かにする參考規定をも附加し尙重要な判決例をも加へ又道路法第十條に依る國道路線の認定内務省告示の路線及經過地及同法第五十二條但書に依る内務大臣指定の府縣道を道府縣別に其の路線及經過地（大正十五年九月一日内務省訓令第八三一號）の全文をも掲記し、其他必要な訓令通牒指令等に至るまで凡そ路政事務處理上必要なものは之を相當箇所に入挿するが如き事務に熟練せざる者に取つても容易に法規及手續等を知悉し得ることに意を注ぎて編纂したるは一讀以て之を知られ得るのである。路政關係者に取つては至寶とも謂ふべき書である若し夫れ誤字あるを視るも再版に際して嚴正なる校正を施し正誤せらるゝであらうと信ずる。

東京市荏原區中延町八二一番地 伯文社發行 特價二圓

◎廣島縣に於ての修路工夫の選獎

廣島縣に於ては恒例に依り修路工夫の選獎を二月六日から二十三日に至る間廣島、廿日市、加計、吉田、西條、本郷、福山、上下、三次、荏原の各地に山口土木部長、緒方道路

課長、武廣經理課長、大久保技師、藤本屬出張し選奨式を行つた、其被選奨の修路工夫(昭和八年度分)氏名左の如し。

- | | |
|---------|-------|
| 安佐郡八木村 | 樋口筆一 |
| 廣島市天満町 | 菅田平太郎 |
| 安藝郡中野村 | 岡野光藏 |
| 佐伯郡淺原村 | 山田亦助 |
| 同 郡友和村 | 平本逸郎 |
| 山縣郡加計町 | 野美久市 |
| 同 郡美和村 | 大隅健太郎 |
| 同 郡大朝町 | 小橋勸一 |
| 高田郡川根村 | 竹田三郎 |
| 同 郡野路村 | 平内若之助 |
| 豊田郡豊田村 | 田村春夫 |
| 同 郡船木村 | 寺岡善一 |
| 御調郡美之郷村 | 山根一三 |
| 深安郡廣瀬村 | 野路正一 |
| 同 郡春日村 | 藤井秀一 |

- | | |
|---------|-------|
| 世羅郡吉川村 | 福田淳一 |
| 同 郡東村 | 松本友一 |
| 甲奴郡清嶽村 | 岡田宮市 |
| 双三郡十日市町 | 堀江嘉市 |
| 同 郡三良坂町 | 伊藤柳一郎 |
| 比婆郡山内西村 | 土肥宅治 |
| 同 郡庄原町 | 川崎貞穂 |

◎西義一氏と宮崎正夫氏の新任

本年二月二十二日千葉縣土木課長西義一氏は静岡縣土木部長に四月二十六日東京府土木技師兼道路技師宮崎正夫氏は千葉縣土木課長に新任せられた、兩氏の略歴等は左の通り

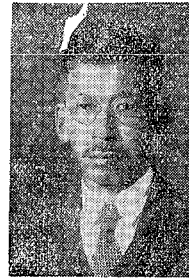


西 義 一 氏

西義一氏は富山縣婦負郡百塚村の生れで大正四年七月東京帝國大學工科大学土木學科卒業翌年七月京城工業専門學校教授となり同八月には朝

鮮總督府技師を兼任、同九年六月には靜岡縣技師に任ぜられ同十二年十一月歐米各國に出張し土木に關して深く研究を遂げられた。歸朝して四十五年四月三十日に石川縣土木課長昭和四年八月に群馬縣土木課長同六年一月に埼玉縣土木課長同七年一月千葉縣土木課長に轉せられ今回靜岡縣土木部長に新任せられた、前任地千葉縣に三ヶ年間、前知事岡田文秀氏の積極土木政策の規畫と實行とは殆んど西土木課長の手腕に待つ所で縣下の國道府縣道の一大改良、第二期府縣道改良、利根川新架橋、江戸川新架橋、千葉北條線主要橋梁の改良、新縣道五十九線の認定、農村振興及農村其他應急土木事業、都川の改修、銚子漁港の修築、木更津、館山、白濱、鴨川、大原の諸港の改修、縣營上水道の布設等縣土木行政上に於てエポック・メイキングの功績を擧げられた。這次の榮轉は故ある事である。

宮崎正夫氏は福井縣大野郡大野町大野清水で明治二十



宮崎正夫氏

五年十月の生れである、大正五年七月東京帝國大學工科大學土木工學科を卒業、翌六年九月陸軍工兵豫備伍長となり、同年十一月に陸

軍工兵豫備軍曹となられた、同七年五月に内務技師に任せられ、同十三年三月には復興局技師となられて帝都復興土木事業の現業的方面に従事して盡力する所があつた、昭和四年一月東京府道路技師兼土木技師となり今回地方技師となり、千葉縣土木課長に新任せられた、氏は客年九月上旬獨逸ミュンヘン市開會の第七回萬國々際道路會議出席員として本會の囑託を受けられた、「道路の改良」誌上に於て氏の文藻及觀察眼は讀者の既に知らるゝ所である、今回千葉縣土木課長に新任せられたが前西土木課長の好後任者であるは疑はれざる所である。

道 路 延 長 調

(昭和九年一月一日現在)

地方	區	市道	町村道	府縣道		計
				府縣道	準	
北海道	青森	八六、二九八	四、三三、五九	二、七三、四四三	三、三三、四四三	六、一一、八九五
	岩手	一〇、八五四、八一	二、七三、七三三	二、〇〇、〇〇〇	二、七三、七三三	五、七三、七三三
	宮城	九、四二四、〇〇〇	二、七三、七三三	一、〇〇、〇〇〇	二、〇〇、〇〇〇	五、九〇、〇〇〇
	秋田	八、五九〇、〇〇〇	二、七三、七三三	一、八〇〇、〇〇〇	二、〇〇、〇〇〇	五、九〇、〇〇〇
	山形	三、三、七六四	二、七三、七三三	一、七〇七、三三三	一、五九、六二二	五、〇七、五九〇
	福島	三、六、二六〇	二、七三、七三三	一、七〇七、三三三	一、七〇七、三三三	五、〇七、五九〇
	茨城	四、六、〇〇〇	二、七三、七三三	三、九七七、三三三	三、〇三、六六六	五、〇七、五九〇
	栃木	四、三、八四七、九二六	二、七三、七三三	二、七三、七三三	二、〇三、六六六	五、〇七、五九〇
	群馬	二、七、三三三	二、七三、七三三	二、七三、七三三	二、〇三、六六六	五、〇七、五九〇
	埼玉	六、五、四三九	二、七三、七三三	二、七三、七三三	二、〇三、六六六	五、〇七、五九〇
	千葉	四、〇、五二四	二、七三、七三三	二、七三、七三三	二、〇三、六六六	五、〇七、五九〇
	東京	二、〇、三〇六	二、七三、七三三	二、七三、七三三	二、〇三、六六六	五、〇七、五九〇
	神奈川	三、三、四二四	二、七三、七三三	二、七三、七三三	二、〇三、六六六	五、〇七、五九〇
	新潟	三、〇、〇〇〇	二、七三、七三三	二、七三、七三三	二、〇三、六六六	五、〇七、五九〇
	富山	一、〇〇、〇〇〇	二、七三、七三三	二、七三、七三三	二、〇三、六六六	五、〇七、五九〇
	石川	一、〇〇、〇〇〇	二、七三、七三三	二、七三、七三三	二、〇三、六六六	五、〇七、五九〇
福井	一、八七、五五五	二、七三、七三三	二、七三、七三三	二、〇三、六六六	五、〇七、五九〇	
山梨	九、八、〇五	二、七三、七三三	二、七三、七三三	二、〇三、六六六	五、〇七、五九〇	
長野	二、五、七六六	二、七三、七三三	二、七三、七三三	二、〇三、六六六	五、〇七、五九〇	
岐阜	一、五、八四〇	二、七三、七三三	二、七三、七三三	二、〇三、六六六	五、〇七、五九〇	

總計	區州九		區國四		區國中		區畿近			區海東															
	鹿兒島	宮崎	大分	熊本	長崎	佐賀	福岡	高知	愛媛	香川	德島	山梨	廣島	岡山	鳥取	和歌山	奈良	兵庫	大阪	京都	滋賀	三重	愛知	靜岡	
八二,一五六	一,八四三	二,七四四	一,八七九	二,五五〇	一,一四九	一,一四九	一,一四九	一,一四九	一,一四九	一,一四九	一,一四九	一,一四九	一,一四九	一,一四九	一,一四九	一,一四九	一,一四九	一,一四九	一,一四九	一,一四九	一,一四九	一,一四九	一,一四九	一,一四九	一,一四九
三,〇〇九	—	三,〇四三	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三,三六一,八九九	七四,九七六	四九四,三二二	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
八四,〇七,七八七	三三五,九九七	一,九三三,一五六	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一七〇,五九九,七三三	四一〇,九七五	二,四七四,四〇〇	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
四,三六,七六二	一〇六,九九七	一,三六六,六八七	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
八〇三,二五三,五七三	七,二四〇,三三三	二,八七七,三三五	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
九六〇,一七三,九一八	七,八五九,六六六	三,三三三,八四九	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

道府縣道路延長下面積、人口卜ノ割合調

地方	面積	人口	道路總延長	一方籽延長	同人口一千人當延長	國道府縣道延長	國道府縣道一方籽當延長	同人口一千人當延長
北海道	八八,七五〇.〇四	二,八三三,三五五	四,七四四,〇〇五	四七二	一四,八六二	六,七五五,一九九	七	二,三六四
青森	九,六三〇.九三	八九七,九四四	三,三三六,〇三六	一,一九一	一四,九二九	二,三〇四,二五五	三	二,四四五
岩手	一五,三三三.三一	九七五,七七一	二,九〇二,九九三	一,四四二	三三,五三〇	二,二七一,五九六	一四	二,三三八
宮城	七,二七三.七五	一,四三三,六四四	二,四四九,三三九	一,五六一	九,九八四	二,三七七,四四四	三	二,〇七五
秋田	二,六三三.六六	九七三,七〇六	三,八七七,三三七	二,〇四九	一四,一五五	二,四二八,四四五	一七	二,〇四九
山形	九,三三三.七六	一,〇八〇,〇三三	八,六七三,二六八	九三〇	八,〇〇〇	二,三三七,六〇二	二	二,〇七三
福島	三,七八一.六一	一,五〇八,一五〇	二,九,四三七,二六五	二,一九一	九,四四九	四,三二六,九五五	三〇	二,七九六
茨城	六,〇〇九.九六	一,四八七,〇九七	四,九七三,三四四	七五八	三〇,七三三	二,八八八,〇〇〇	四	一,九四二
栃木	六,四三三.九六	一,四二一,七三三	二,五,五三三,六四八	二,三七七	三三,三九九	二,六四四,七三三	四〇	二,三三三
群馬	六,三三三.八二	一,二八六,〇八〇	三〇,四三三,四三〇	四,七七三	二五,四九六	二,二七二,六八六	三	一,八三三
埼玉	三,八〇三.七〇	一,四九一,七三三	三二,四九九,四三〇	八,一九一	三三,四四七	二,三三四,三三三	六	一,六七七
千葉	五,〇七三.八一	一,四七〇,三三三	三二,三三三,三三三	四,三〇三	四,五三三	二,三四一,三三三	四	一,五九三
東京	二,一四四.七九	五,四八八,六八八	六,一七三,〇三〇	七,五九七	三,〇〇〇	一,七〇九,〇三三	七	三三三
神奈川	二,三三三.四九	一,六二九,六二九	六,一三三,九九一	七,一九四	一〇,四四四	一,三六四,六七七	五	八五五
新潟	二,三七八.〇五	一,九三三,三三三	三,七七二,三三三	二,九九九	一九,五一一	四,〇〇七,六三〇	三	二,一四〇
富山	四,一五七.四四	七七八,九九三	一,五七七,〇三三	三,七七四	三〇,三四六	一,八七七,八八三	四	二,三三四
石川	四,一九七.五一	七五九,八三三	一〇,七七三,六四三	二,五九九	三三,九七一	二,〇〇一,四三〇	四	二,六四四
福井	四,〇二七.九七	六二八,一四四	一〇,五九〇,四〇〇	四,二二九	二六,八三三	一,八九九,九九二	四	三〇四
山梨	四,四三三.八七	六三三,〇三三	五,八〇三,九九三	一,二九九	九,九九五	八,三三三,〇三三	一	一,三六八
長野	三,三三三.三三	一,七七二,一八一	四,六三三,五三三	三,六三三	二六,九〇七	三,三三三,〇三三	三	一,九六一
岐阜	二,〇九四.七〇	一,二七八,四〇五	二,八〇七,〇三三	三,六七八	三三,八三三	三,三三三,五三三	三	二,七七〇
東山								

